



# 八幡小中地区合同防災訓練

11月14日、八幡中学校グラウンドにて、環境部会及び八幡防災士の会と八幡中学校生徒会との三者共催にて、「八幡小中学校 八幡地区合同防災訓練」を行いました。

最初の消火器訓練では、今年も消火器講習と水消火器訓練、消火器による本物の火災を想定した消火訓練を行いました。

その後、中学校多目的ホールにて、八幡地区のハザードマップを利用したDIG



- ⑤ 消火器訓練では思ったように火が消せない
- ⑥ 災害図上訓練では災害の恐さを地図上で確認



【編集・発行】  
八幡自治組織運営協議会  
【事務局】  
八幡自治会館  
(八幡の郷サンホール)  
TEL: 72-0033

訓練（災害図上訓練）を実施。DIG訓練では、玖珠町防災アドバイザーで八幡防災士の会の野上和也事務局長が講師として、八幡地区内のため池決壊時の浸水域と土砂災害の想定地域の地図を生徒や地域の方に説明しました。

また、玖珠町や八幡・古後など、地域に伝わる過去の災害事例の説明。災害時に神社や神域は無事だった例などを紹介。

更に東日本大震災時に犠牲者を多数出した大川小と、生存率99・8%だった釜石小の事例も紹介しました。

これらの訓練や災害事例の研修を通して、災害時の対応いかに犠牲者の数が大きく異なる事などを学び、防災訓練の大切さを痛感する研修となりました。

# 八中最後の文化祭



中学校が来年町内の7つの中学校が統合されることから、八幡中学校として最後の文化祭となりました。

これまで続けてきた文化祭も今年で35回となります。単なる中学校の行事を乗り越えて地域行事として定着するほど、地域の方々にも愛されてきました。八中最後の文化祭ということで、生徒たちは劇や弁論、「八幡中の歴史」の発表など熱の入った出し物を披露しました。生徒たちの考えたユーモラスな

出し物に、場内は笑い包まれました。



学校支援事業として、鴛鴦脚拳社の河島伸一氏に出演依頼をし、演舞をを披露して頂きました。

最後には、グラウンドに集合して、参加者で色とりどりの風船を飛ばしたり、ドローンで上空から撮影したりと、思い出の残る文化祭となりました。これらはDVDに記録され、生徒などに閉校行事等で配布・販売することとなっています。

紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上に公開しているので、ぜひご覧ください。ホームページは「八幡自治組織」検索